

平成20年度 事業評価シート

事業名	街灯維持管理整備事業		事業類型区分	4	公共施設(維持)
所管部課名	部名 都市管理部	課名 管理課			係名 整備係

事業の位置付け

総合計画・施策分類	区分	章	節	施策
		主	第1章 安心安全のまちづくり	第3節 犯罪のないまちをつくる
	関連する位置			
法的根拠	●あり ○なし	「防犯灯等整備対策要綱」昭和36年3月31日閣議決定		
関連する計画等	●あり ○なし	第7次城陽市交通安全計画(平成13年度～平成17年度)		
市長公約等	○あり ●なし			
事業期間	開始		終期設定(終了予定)	
	● 昭和	○ 平成	年度	○ ある
事業主体	● 市		○ 国	○ 府
			○ 民間	○ その他 ()

事業の概要

事業目的 (だれを、どのような状態にしたいのか、どのような効果を得ようとしているのか)	市民の夜間における交通事故防止対策及び防犯対策として街灯の整備及び管理を行う。
事業概要 (事業目的を達成するために、だれに、何を行うのか)	公衆用街(路)灯を新設等により整備するとともにその維持管理を行う。 (平成15年度から自治会管理街灯は全て市に移管) 主要道路等における既設街灯の照度アップを計画的に実施する。(蛍光灯20W ナトリウム灯40W)
平成20年度に行う特記事項 (改革・改善内容等)	市民からの通報の円滑化を図るため、これまでの自治会役員からの通報を主に啓発していたものを、20年度自治会への依頼文書に、市民からの直接通報をお願いする内容にした。 業者数28社(1社減)
事業方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 協働 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他 ()
これまでの事業の経緯 (改革・改善等の取組み経過等)	平成15年度:自治会管理街灯の移管を受け、従前の市管理街灯と併せた一元化管理を実施し、30業者へ街灯維持管理業務を委託した。(現在は29業者) 平成15年度:市管理街灯の全件調査を実施した。

平成20年度 事業評価シート

事業名	街灯維持管理整備事業				事業類型区分	4	公共施設(維持)
所管部課名	部名 都市管理部		課名 管理課		係名 整備係		
事業の推移							
事業量(活動指標)	(a)	会計名 単位	一般 平成19年度	会計 平成20年度	平成21年度	平成22年度	
新設街灯数		灯	60	42	42	42	
維持管理街灯数		灯	7,904	7,946	7,988	8,030	
コスト (b) (単位:千円)							
事業費	(A)		平成19年度 37,965	平成20年度 35,444	平成21年度 35,444	平成22年度 35,444	
財源内訳		特定財源					
		一般財源	37,965	35,444	35,444	35,444	
正規職員数(人日)			240	240	240	240	
正職人件費	(B)		9,903	10,349	10,349	10,349	
総事業費	(A)+(B)		47,868	45,793	45,793	45,793	

評価指標

視点	指標名	算式	単位	測定年度	指標値	経年、他市等比較
効果 (事業が果たした効果を示します)	維持管理街灯数		灯	平成19年度	7,946	H.19末7,946 H.18末 7,748 H.17末 7,729 H.16末:7,679 H.15末:7,613灯 H.14末:7,569灯 H.13末:7,439灯 H.12末:7,378灯 H.11末:7,298灯 H.10末:7,202灯
効率性 (単位当たりコストが基本となります:b/a)	管理街灯数当たりコスト	総事業費47,868千円÷管理街灯数7,946灯	円	平成19年度	6,024	H.18 5,751

平成20年度 事業評価シート

事業名	街灯維持管理整備事業		事業類型区分	4	公共施設(維持)
所管部課名	部名 都市管理部	課名 管理課	係名 整備係		

今後の方向性(改革・改善方向)

<p>前回評価時の改革改善案及び2次評価コメントに対するこれまでの取組内容</p>	<p>・市への通報は自治会役員に限らず、誰でも通報してもらえるように自治会に周知をお願いした。 ・19年度において、夜間11回の球切れパトロール等を行い早期修繕に努めた。</p>
---	---

<p>事業目的を達成する上で課題</p>	<p>業者への発注事務の簡素化。</p>
----------------------	----------------------

<p>今後の改革改善案</p>	<p>業者への発注窓口を一本化できないか検討を行う。</p>
-----------------	--------------------------------

今後の方向性(総合評価)

1次評価 (各部評価)	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事務見直し	理由
		<p>市民の安全安心な生活を確保するため、本事業は必要不可欠である。</p>

2次評価 (評価委員会)	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事務見直し	コメント
		<p>管理手法の軽減と省電力化による維持経費の節減に努め、事業を継続する。</p>

次期評価時期 平成 23 年度

別途添付資料 (評価の内容を具体的に示す資料等を添付する)